



めざそう!!

カーボン ニュートラル



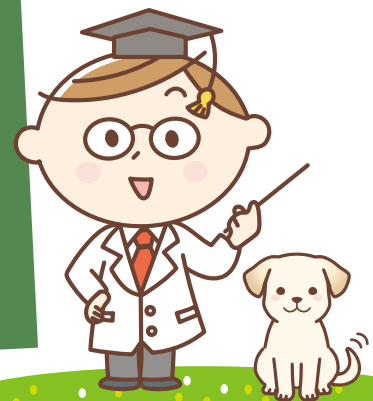
～実現のために私たちができること～



地球温暖化による気候変動は、平均気温の上昇や猛暑日の増加、集中豪雨等気象災害の激甚化など、私たちの生活に大きな影響を及ぼしています。

今後、温室効果ガスの排出削減が進まず、温暖化が最も進行した場合、20世紀末と比べた今世紀末の山形県の年平均気温は約4.7℃上昇し、激しい雨の発生が約3倍になると予想されています。

将来の気象災害の頻発化・激甚化を防ぎ、自然環境や生態系、私たちの生活を守るために『カーボンニュートラル』の実現は必要不可欠なのです。



村山地域地球温暖化対策協議会

事務局：山形県村山総合支庁環境課 環境企画担当

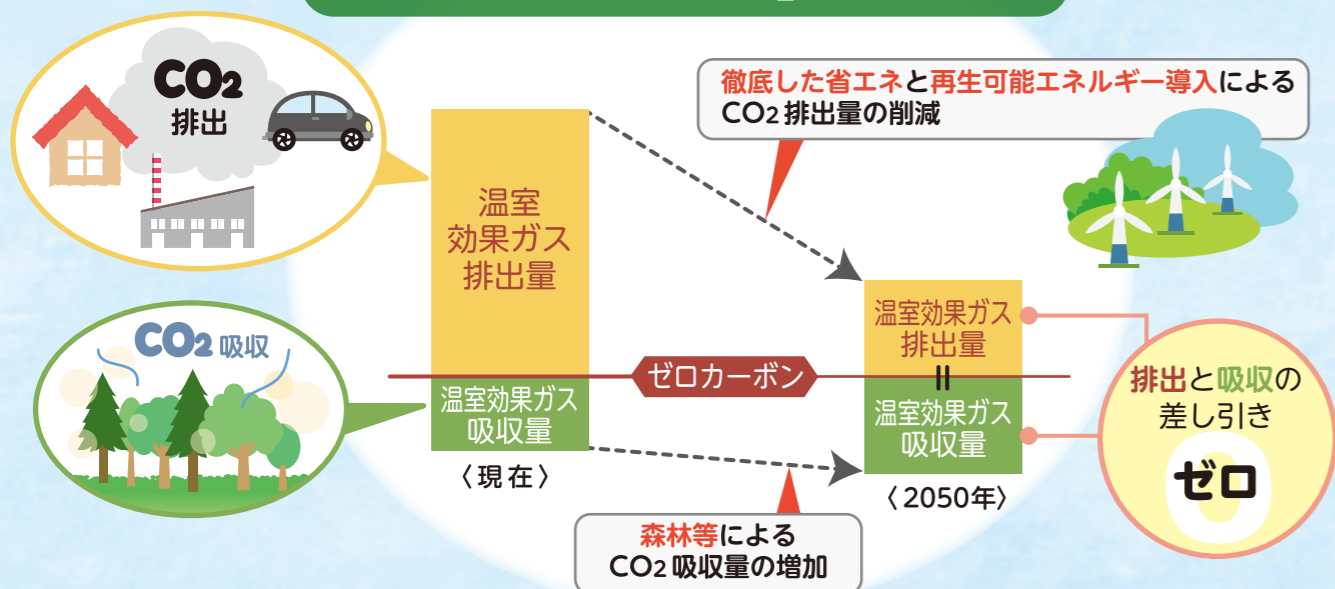
〒990-2492 山形市鉄砲町2-19-68 TEL 023-621-8425 FAX 023-621-8428

「カーボンニュートラル」ってなに？

家庭や工場から排出される二酸化炭素などの温室効果ガスを削減しながら、森林などによる吸収量を増やすことにより、**温室効果ガスの排出と吸収の量を同じ（排出量実質ゼロ）**にすることを「カーボンニュートラル」といいます。

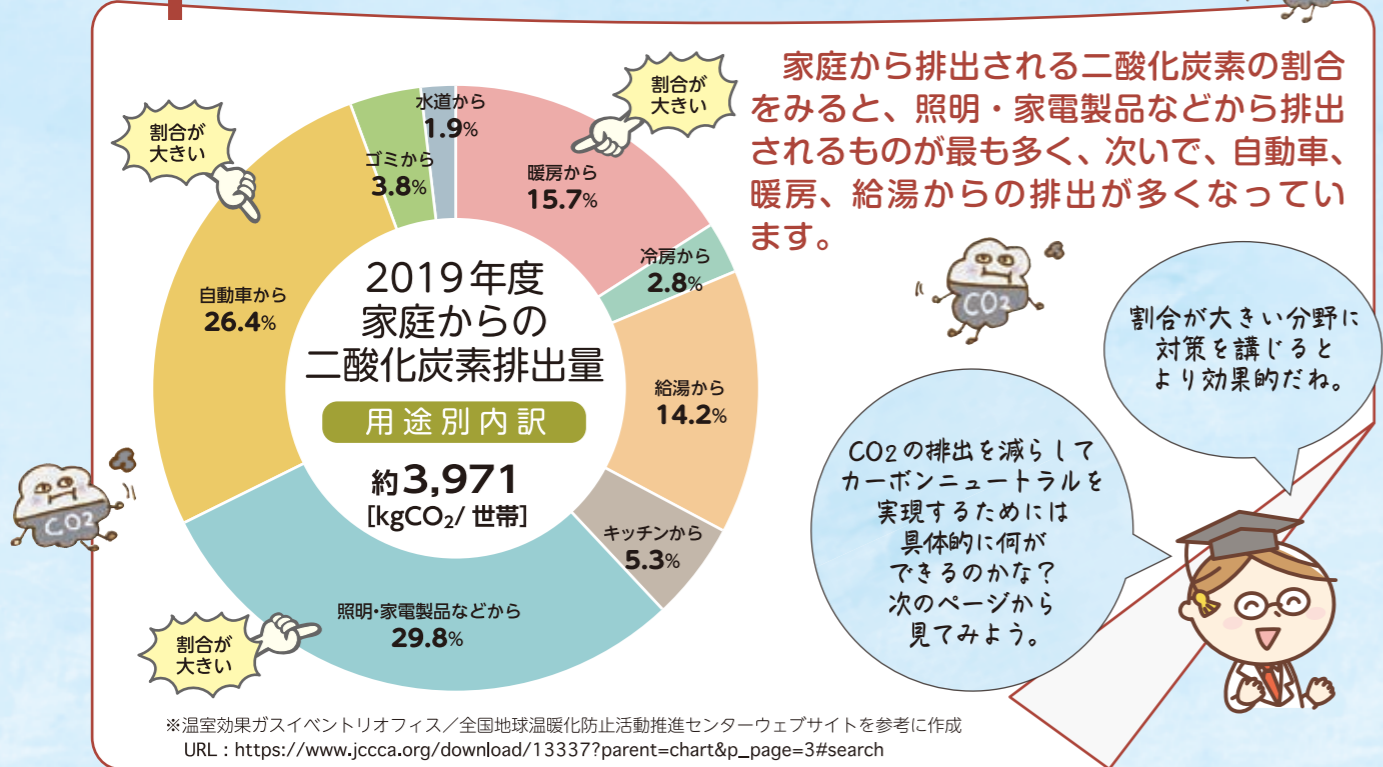
これを 2050 年までに実現するため、山形県は、2030（令和 12）年度に温室効果ガスを 2013（平成 25）年度比で 50%削減することを目標としています。

「カーボンニュートラル」達成イメージ



そもそも、各家庭ではどのくらい二酸化炭素(CO2)を出しているの？

家庭から排出される二酸化炭素の状況

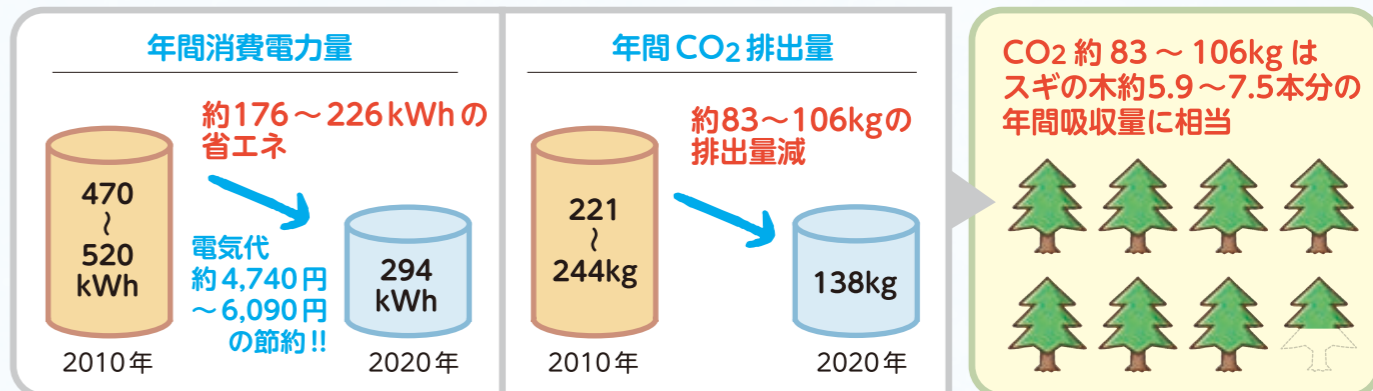


1 省エネ・節電を徹底しましょう。

- 電化製品を買い替える際は省エネタイプのものを選ぶ。また、LED照明への切り替えも検討する。
- 冷暖房時は適切な温度設定を行う。
- 不要な照明、使用していない電化製品の電源を切る。
- 受取時間帯や場所を指定し、宅配便を1回で受け取るようにする。



最新型冷蔵庫と10年前の冷蔵庫を比べると…



※定格内容積 401 L ~ 450 L の比較
※年間消費電力量、年間電気代：一般財団法人家電製品協会「スマートライフおすすめ BOOK2021」
※年間 CO₂ 排出量：年間消費電力量に CO₂ 排出係数 (0.470kg/kWh) を乗じて算出。【環境省 令和元年度の電気事業者ごとの基礎排出係数・調整後排出係数等の公表についてより】
※CO₂ 吸収量 (本)：50年生の杉 1本につき、年間平均約 14kg の CO₂ を吸収するものとして算出。【環境省/林野庁「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」平成14年】

エアコンの使い方によって…

- 暖房時の設定温度を 21℃ から 20℃ にすると、
年間消費電力量 53.08kWh の省エネ、
年間 CO₂ 排出量 25.9kg の減
電気代 約 1,430円 / 年の節約!!
※外気温 6℃ のとき、エアコン (2.2kW) の暖房設定温度を 21℃ から 20℃ にした場合 (使用時間: 9 時間 / 日)
- 暖房使用を 1 日 1 時間短縮すると、
年間消費電力量 40.73kWh の省エネ、
年間 CO₂ 排出量 19.9kg の減
電気代 約 1,100円 / 年の節約!!
※設定温度 20℃ とした場合
- 冷房時の設定温度を 27℃ から 28℃ にすると
年間消費電力量 30.24kWh の省エネ、
年間 CO₂ 排出量 14.8kg の減
電気代 約 820円 / 年の節約!!
※外気温 31℃ のとき、エアコン (2.2kW) の冷房設定温度を 27℃ から 28℃ にした場合 (使用時間: 9 時間 / 日)
- 冷房使用を 1 日 1 時間短縮すると、
年間消費電力量 18.78kWh の省エネ、
年間 CO₂ 排出量 9.2kg の減
電気代 約 510円 / 年の節約!!
※設定温度 28℃ とした場合

※出典：資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」(https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/index.html)
金額換算係数 (電気)：27円 / kWh CO₂ 排出係数 (電気)：0.488kg/kWh
※CO₂ 吸収量 (本)：50年生の杉 1本につき、年間平均約 14kg の CO₂ を吸収するものとして算出。【環境省/林野庁「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」平成14年】

2 エコドライブを実践し、次世代自動車を導入しましょう。

- 発進時はふんわりアクセルでゆっくりスタート、車間距離にゆとりをもって加速減速の少ない運転をするなど、エコドライブを実践する。
- 徒歩や自転車の利用などにより、マイカー使用を抑制する。
- 車を購入する際は、環境に配慮された次世代自動車（電気自動車、PHV車など）を選ぶ。
- ふんわりアクセルでスタートすると、

年間でガソリン 83.57 L の省エネ、
年間 CO2 排出量 194.0kg の減
※5秒間で20km/h程度に加速した場合

ガソリン代 
約11,950円/年の節約!!

スギの木
約13.8本分の
年間吸収量



- 加速減速の少ない運転をすると

年間でガソリン 29.29 L の省エネ、
年間 CO2 排出量 68.0kg の減

ガソリン代 
約4,190円/年の節約!!

スギの木約4.8本分の
年間吸収量



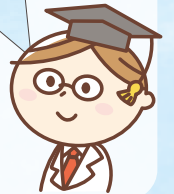
※出典：資源エネルギー庁「省エネポータルサイト」(https://www.enecho.meti.go.jp/category/saving_and_new/saving/index.html)
省エネ効果はスマートドライブコンテストの操作別燃料消費削減効果による。
年間走行距離、平均燃費は2,000cc普通自動車/年間10,000km、11.6km/L。金額換算係数(ガソリン)：143円/L CO2排出係数(ガソリン)：2.322kg/L
※CO2吸収量(本)：50年生の杉1本につき、年間平均約14kgのCO2を吸収するものとして算出。【環境省/林野庁「地球温暖化防止のための緑の吸収源対策」平成14年】

3 ごみの排出量を減らしましょう。

- マイバッグを活用し、レジ袋などの使用量を減らす。
- マイボトルを持参する、詰替え用製品を選ぶなどの取組みにより、ペットボトルやプラスチックごみをできるだけ出さないようにする。
- 食べ残しや未利用食品の廃棄などによる食品ロスを削減する。
- 3R(Reduce、Reuse、Recycle)に取り組む。

山形県民1人1日あたりのごみ(一般廃棄物)の排出量は915g(2018年度)なんだって。(※)

常に3Rの意識を持って生活しよう。



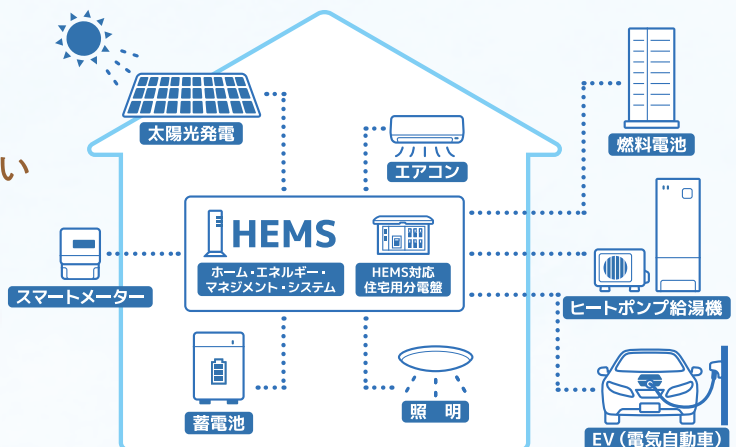
※ここでいう一般廃棄物とは家庭からのごみと事業者からのごみを合わせたもの。数値は環境省の推計方法に基づき、県が独自に試算したもの。【第4次山形県環境計画】

4 再生可能エネルギーを活用しましょう。

- 太陽光発電設備や蓄電池、ペレットストーブなどを導入する。
- 「やまがた健康住宅」やZEHなど、高い断熱性能や再エネ設備を備えた住まいづくりをする。

CO2排出の少ない電力を選択することが大切!

再生可能エネルギーは環境にやさしいだけでなく、災害にも強い持続可能なエネルギーです。



5 その他

- エコ商品やリサイクル製品の購入、地産地消など、人や社会、環境に配慮した消費行動『エシカル消費(倫理的消費)』に取り組む。
- ごみ拾いボランティアなど、積極的に環境保全活動へ参加する。

